

広報

こじがや

7月1日

1967

NO 305



清新・健康・協力

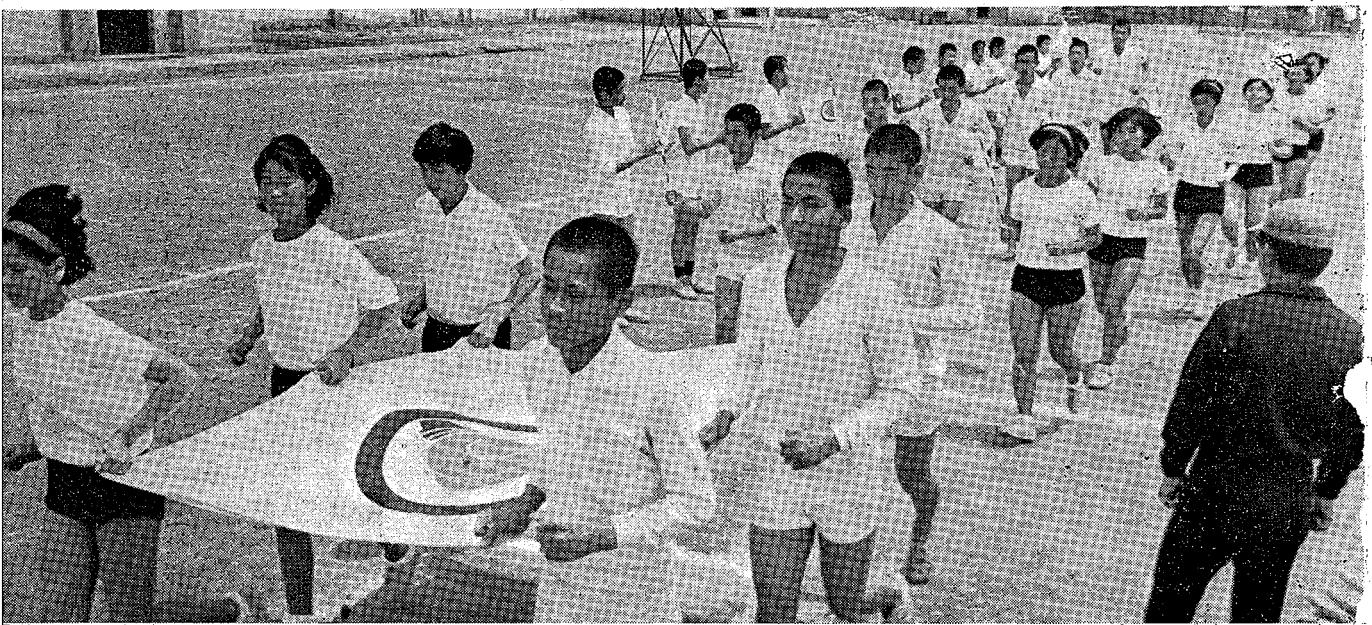
(埼玉国体 バドミントン会場・越谷市立体育馆)

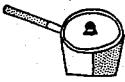
昭和三十二年八月五日

第三種郵便物認可

主な内容

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ◇…6月定例市議会助役に柿沼氏を選任 2 | ◇…高校バドミントン県予選大会……… 6 |
| ◇…優良納稅組合など表彰…………… 3 | ◇…ごみの不法投棄はやめよう…………… 6 |
| ◇…あなたのための国民年金…………… 3 | ◇…商工会からのお知らせ…………… 6 |
| ◇…設備の充実を誇る越谷水道…………… 4 | ◇…夏の犯罪を防ごう…………… 7 |
| ◇…わたしの発言、生活と健康…………… 4 | ◇…名誉市民山崎清先生パリへ…………… 7 |
| ◇…お料理教室…………… 5 | ◇…スピーカー、こよみ…………… 8 |
| ◇…所得税、住民税の控除額など改正… 5 | ◇…妊婦検診…………… 8 |





お料理教室

◆◆◆ ばらすし ◆◆◆

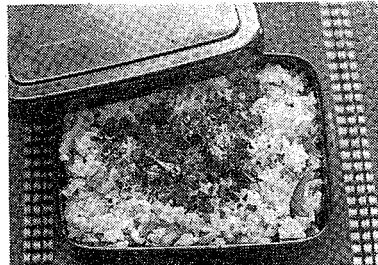
【作り方】

【材料】	6人分
酢めし	4.5カップ
かくら豆	100グラム
塩	小さじ1/2
だし	小さじ1/2
卵	3個
さゆ	大さじ1/2
椎茸	6枚
しょゆ	4.5グラム
のり	4.5グラム
や豆	2枚
さき	50グラム
とさか	小さじ2/3
塩	小さじ1/3
しょうゆ	少々
だし	100cc

- 酢めし 4.5カップ用意する。
- かにはかんから出し軟骨をのぞく。
- そら豆はむいてひたひたのだし又は水を入れ5分位煮てさとうを加え少し煮て塩を加える。
- 卵は湯せんでいり卵にする。
- 椎茸は十分もどし、つけ汁だしでしばらく煮て重量を計りさとうを加えしばらく煮て、しょうゆを入れ煮ふくめる。
- さやはゆで下煮してせんに切る。
- のりはやきもむ。
- 酢めしが人肌位の温度になったら具をまぜる。

夏のすしは、酢を少し多くさっぱり作る。

夏に向ってビタミンA、B₁、B₂ Cが不足しがちですから緑黃野菜、レバーなど多く取りましょう。



【税制改正】

このたびの税法改正により、所得税及び市税の負担が軽減されることになりましたが、主な改正点は次の通りです。

42年分所得税の改正点

- 基礎控除額 147,500円
(10,000円の引上げ)
- 配偶者控除額 145,000円
(17,500円の引上げ)
- 扶養控除額
年齢区分が廃止され対象範囲が拡大されました。
(1)1人について 67,500円 (7,500円の引上げ)
(2)控除対象配偶者がないときは扶養親族のうち1人だけ80,000円 (前年と同じ)
- 障害者 老年者、か婦、勤労学生控除額
今年から7万円の所得控除に改められました。
なお、合計所得が500万円を超えるときは老年者控除は受けられません。
- 小規模企業共済掛金控除の新設
(第1種契約に基づくもの)
その年中の支払った掛け金の全額が控除されることになりました。
- 生命保険料控除額
最高 37,500円 (700円の引上げ)
- 専従者控除額
(1)青色の専従者 最高24万円
(17,500円の引上げ)
(2)白色の専従者 最高15万円
(7,500円の引上げ)
- 給与所得控除額
最高21万円 (37,500円の引上げ)
- 退職所得控除額

従来は5万円×勤続年数でしたが、次のように改められました。

勤続年数	1年につき
10年まで	5万円
10年～20年まで	10万円
20年～30年まで	20万円
30年こえる	30万円

- 譲渡、一時所得の特別控除額
それぞれ万30円に改められました。

11. 最低税率の改正

課税所得に対する税率が9% (42年分は8.8%) に改められました。
(従来は8.5%)

12. 特別措置法関係の改正

(1)42年中に期限がくる資産の譲渡、買換え、交換などの適用期間が1年延長されました。

(2)42年7月1日から45年3月31日までの間の利子配当所得に対する源泉徴収率が5%引上げられました。

- 源泉分離課税を選択した配当所得…20% (従来は15%)
 - 利子所得とA以外の配当所得…15% (従来は10%)
- 合理化機械等の特別償却の適用対象減価償却資産の範囲の拡大 (42年6月から)

42年度分市税の改正点

【個人住民税関係】

- 障害者、未成年者、老年者、か婦の非課税限度の引上げ。
前年所得 26万円 (2万円の引上げ)
- 専従者及び扶養控除額の引上げ
(1)専従者控除額

青色 最高12万円 (2万円の引上げ)
白色 最高8万円 (2万円の引上げ)

(2)扶養控除額

配偶者に5万円をこえる所得があるときの扶養親族のうち1人だけ7万円 (1万円の引上げ)

- 所得税法の改正により自動的に改められたもの。

(1)給与所得控除額の引上げ。

(2)退職所得控除額の引上げ。

本年1月1日以後の退職所得の特別徴収分より。

- 特別徴収義務者の納入制度の簡素化。

従業員が常時10人未満のときの特別徴収に係る住民税の納期を所定の手続きをすれば次のように納入できるようになりました。

1期 (6月～10月分) を11月10日までに

2期 (11月～翌年3月分) を4月10日までに

また退職所得に係る住民税についても準用されます。

【法人市民税関係】

- 法人市民税の均等割の合理化

従来はその市町村の人口により税率(年額)が定められていましたが42年6月1日の属する事業年度分から次のように改めとれました。

(1)資本金1千万円をこえる法人及び保険業法に規定する相互会社 年額 4,000円

(2) (1)以外の法人等 年額2,400円

【その他】

- 戦傷病者で下肢または体幹が不自由な者が所有し使用する軽自動車税も減免することになりました。

- たばこ消費税の税率が100分の15から100分の18.1に引上げられました。

